

**【授業の到達目標および概要】**

授業のテーマ及び到達目標：

意味のある研究の実施のためには、適切な研究目的を立てたうえで研究デザインを組み立て、またデータを処理することが求められる。この科目では、保健学修士として適切な研究実施に向けた手順や基本的な研究デザインの立案などについて理解することを目標とし、これら研究能力の習得がディプロマ・ポリシーと関連している。

授業の概要：

本科目では、健康科学領域、特に調査系で用いられる研究手法について論文抄読や討議を交えながら説明する。

**【授業計画】** <英語併用可>

- |                          |                  |
|--------------------------|------------------|
| ① 研究をおこなうにあたって           | 研究、不正行為          |
| ② 研究テーマの決定-文献検索と仮説の組み立て- | 研究テーマ、文献検索、仮説    |
| ③ 横断研究と縦断研究              | 研究デザイン、エビデンスレベル  |
| ④ 調査方法の準備と理解             | データ収集、サンプルサイズ    |
| ⑤ 統計解析                   | 記述統計、推測統計        |
| ⑥ 研究計画書の作成と倫理審査委員会への提出   | 倫理、倫理審査          |
| ⑦ 研究成果の発表に向けて            | ポスター発表、口頭発表、論文執筆 |

**【授業外学習】**

実際の研究と関連付けながら講義を行うため、履修生は各自の研究の準備を進めてその進捗を交えながら議論に加われるようにすることが求められる。最低でも授業時間の倍に相当する時間数を授業外学習の時間に充てていることが望ましい。

**【成績評価の方法・基準】**

授業での参加態度および発言（25%）、各講義後のレポート課題（35%）および最終レポート課題（40%）で評価する。

**【教科書】**

特になし。必要に応じて資料を事前に配布。

**【参考書】**

特になし

**【教材】**

基本として PPT を使用して講義を行う。場合により論文を用いる。

**【備考】**

履修者の状況によって内容を変更する場合がある。また Microsoft Teams を活用したオンライン講義として開催する場合もある。